

公益財団法人 正力厚生会 がん患者団体助成事業申請書（2018年度事業）

記入日	年 月 日				
(ふりがな)				(ふりがな)	
団体名				代表者名	
所在地 (連絡先)	〒			活動地域	都道府県
	窓口 担当者			Eメール	
	固定電話 携帯電話			FAX	
設立	年 月	会員数	人	法人格	有・無
ホームページ URL	助成が決まった場合、当厚生会公式HPでリンクします				
財政基盤	年会費				
	寄付				
	繰越金	(2017年度末見込み)			
(会のプロフィールと主な活動内容)					
過去に助成を受けた実績	有無	助成元	年度	助成額	事業名称
	有・無			万円	
				万円	
				万円	
来年度他団体への助成申請予定	有無	申請先	申請額	事業名称	
	有・無		万円		
			万円		
			万円		
当財団の助成を何で知りましたか					

# 事業計画書

団体名

事業名称				
事業日程	開始	年 月 日	～ 終了 年 月 日	
事業収支 (※支出が大きい場合は、見積書を添付してください)	費目		金額	
	収入	申請額	円	←当財団に希望する助成金額を記入してください。
		自己資金	円	
		寄付	円	
		参加費	円	
		合計	円	
	支出	謝礼金	円	
		会場費	円	
		通信費	円	
		印刷費	円	
		交通費	円	
		その他	円	
合計		円		
申請する事業計画の具体的内容を記してください。				
助成金をどのように活用するのかをできる限り具体的に記してください。				
①事業に取り組もうと考える理由②事業実施後の効果(目標)③過去の助成実績がある団体は、実施後に実現した事業の効果・成果——をそれぞれ個別具体的に記してください。				
添付書類①	□機関誌やサイトなど活動内容が具体的に分かる資料の中核部分を、A4判サイズ1～2枚に統一のうえ、添付してください。			
添付書類②	□役員名簿や会則があれば、A4判サイズに統一のうえ、添付してください。			
選択してください	助成決定後に活動内容などが読売新聞に掲載された場合、当該記事が正力厚生会HPに掲載、公開されることに <input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません			

## 分かりやすい申請書を作成していただくうえでのポイント

皆様が取り組む事業内容について、できるだけ個別具体的に説明していただくことが肝要です。

下記の項目をご参考にしていただきながら、申請書作成の臨んでください。

### 【冊子やポスター・チラシの作成を予定している場合】

- ◆ 啓発用冊子やポスター、チラシを作成する場合、作成する部数や配布先を具体的に記載してください。
- ◆ 特に啓発用冊子の場合、医学的な内容が含まれることから、その質を担保するために、医師など専門家による監修が必須です。監修者を記してください。
- ◆ 成果物として冊子を予定している場合、冊子の内容をインターネットで発信する予定はありますか？不特定多数に情報発信する媒体として、インターネットの活用を強く推奨しております。

### 【講演会や公開講座の開催を予定している場合】

- ◆ 講演会や公開講座を開く場合、「テーマ」「講師の顔ぶれ」「会場」「規模」「参加費の有無（参加費が発生する場合はその金額）」「講演や講座で話し合われた内容についての情報発信予定の有無」を具体的に記してください。講演会や公開講座を通じて得られた成果を広く発信することが重要です。
- ◆ 公益性を重視する観点から、助成金を高額な謝礼や会場費に充当することは望ましくありません。金額の線引きは難しいですが、社会通念を逸脱しない範囲での金額にとどめてください。会場費については、できる限り公共施設の利用をお勧めします。公共施設を利用できない場合は、その理由も記してください。

### 【その他】

- ◆ インターネットのサイトを新規で構築するなど一定程度まとまった金額を申請する場合は、見積書を始めとした明細を添付していただくと分かりやすくなります。